【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和4年3月24日(2022.3.24)

【公開番号】特開2021-184882(P2021-184882A)
【公開日】令和3年12月9日(2021.12.9)
【年通号数】公開・登録公報2021-059
【出願番号】特願2021-146088(P2021-146088)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ 34/10(2016.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ 34/10

【手続補正書】
【提出日】令和4年3月15日(2022.3.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
グラフィカルユーザインターフェースおよび処理ユニットを有するカテーテルインターフェースユニットを備える３次元解剖学的モデルの２次元ビューを制御するためのシステムであって、
前記処理ユニットは、患者の解剖学的構造の３次元モデルを生成するように構成され、
前記処理ユニットは、前記グラフィカルユーザインターフェース上に、前記３次元モデルの投影を表示するように構成され、前記投影は、画像平面のビューウィンドウ上にあり、
前記カテーテルインターフェースユニットは、前記解剖学的構造内の医療デバイスの場所を示す信号を受信するように構成され、
前記処理ユニットは、前記医療デバイスの場所を示す前記受信された信号に少なくとも部分的に基づいて、前記解剖学的構造内の医療デバイスの変位速度を決定するように構成され、
前記処理ユニットは、前記医療デバイスの前記決定された変位速度に少なくとも部分的に基づいて、ズーム倍率を調節するように構成される、システム。
【請求項２】
前記処理ユニットは、さらに、前記ズーム倍率のインジケーションを前記グラフィカルユーザインターフェース上に表示するように構成される、請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
前記ズーム倍率を調節するために、前記処理ユニットは、前記医療デバイスの変位速度の減少に伴って、前記ビューウィンドウのサイズを減少させるように構成される、請求項１に記載のシステム。
【請求項４】
前記ズーム倍率を調節するために、前記処理ユニットは、視野を調節するように構成される、請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
前記ズーム倍率を調節するために、前記処理ユニットは、前記画像平面と投影の中心との間の距離を調節するように構成される、請求項１に記載のシステム。
【請求項６】

前記ズーム倍率を調節するために、前記処理ユニットは、前記ビューウィンドウおよび投影の中心を前記３次元モデルに対して移動させるように構成される、請求項１に記載のシステム。

【請求項７】

前記ズーム倍率を調節するために、前記処理ユニットは、前記医療デバイスの変位速度が減少するにつれて、前記ズーム倍率を増加させるように構成される、請求項１に記載のシステム。

【請求項８】

前記ズーム倍率を調節するために、前記処理ユニットは、前記医療デバイスからの力の増加させられたインジケーションに少なくとも部分的に基づいて、前記ズーム倍率を増加させるように構成される、請求項１に記載のシステム。

【請求項９】

前記ズーム倍率を調節するために、前記処理ユニットは、前記医療デバイスからの接触のインジケーションに少なくとも部分的に基づいて、前記ズーム倍率を増加させるように構成される、請求項１に記載のシステム。

【請求項１０】

前記解剖学的構造は、心腔を含む、請求項１に記載のシステム。